

ママアンバサダー※の声を集め、子育てしやすい新たな提案を採用 『FAVO(ファイボ) for KIDS #育てやすい。暮らしやすい。』を発売

株式会社LIXIL住宅研究所アイフルホームカンパニーは、主力商品『FAVO』において、ママアンバサダーの声を集め、未就学児がいる共働き世帯をメインターゲットとした新商品『FAVO for KIDS #育てやすい。暮らしやすい。』を2022年5月21日から発売します。

※未就学児の子どもを育てしながら仕事をしているママをアンバサダーとして組織化し、住宅に関する様々な意見を集め、新たな提案に反映してします。



『FAVO for KIDS #育てやすい。暮らしやすい。』外観イメージ

男女共同参画白書(概要版/平成30年版)によると、女性の出産後の就業率が年々上昇し、共働き世帯は増加傾向にあります。

一方アイフルホームでは、2008年から業界に先立ち社内シンクタンク「キッズデザイン研究所」を創設し、キッズデザインの考え方を取り入れた「子ども目線」「子ども基準」の住まいを提供し、多くの子育て世帯に支持されてきました。2022年からは、未就学児を持つママたちをアンバサダーとして組織化し、子育て生活での様々な悩みなどを集め、商品開発に反映するとともに、開発した商品やサービスに対する意見をいただくなど、当社の強みやノウハウと合わせて新しい取り組みをスタートしました。

今回の新商品では、ママアンバサダーから高い評価をいただいた「育てやすい」を実現した様々な提案を採用しています。

- ① 主寝室・水回りなどを1階に設けることで、子どもが小さいときは1階のみで生活できるような間取り
- ② 子どものおもちゃを片付けやすくするための、リビングのTV裏収納
- ③ 「着替える→荷物をとる→家を出る」のおでかけ行動をスムーズにする、「コックピット収納」をリビングに設置

加えて、床に付着・蓄積する菌・カビ・ウイルス、臭いやVOC(揮発性有機化合物)などを、蛍光灯やLEDなどの室内光で分解できる“可視光応答型光触媒”を用いたフローリング「清潔すこやかフロア(光触媒塗布床材)」や、玄関近くに洗面所を設ける「玄関手洗い」など、近年のコロナウイルス対策も取り入れ「暮らしやすい」を実現しています。

当社では、変化の激しい、これからの時代において、お客様が住まいに求める変化をしっかりとらえ、今までつちかってきたキッズデザインの考え方とともに、時代に即した育てやすく暮らしやすい住宅の提案や、お客様一人ひとりの住まいに対するこだわりや想いを実現し、喜ばれる住まいを提供していきます。

報道関係者
お問合せ先

株式会社LIXIL住宅研究所 マーケティング部
千明 和彦(ちぎら かずひこ)
TEL:03-5626-8251 携帯:070-5583-0039
MAIL:kazuhiko.chigira@lixil.com

株式会社LIXIL住宅研究所
本社:東京都江東区 代表取締役社長:加嶋 伸彦
事業内容:アイフルホーム、フィアスホーム、GLホーム
国内最大の住宅FCを展開

新商品『FAVO for KIDS #育てやすい。暮らしやすい。』概要

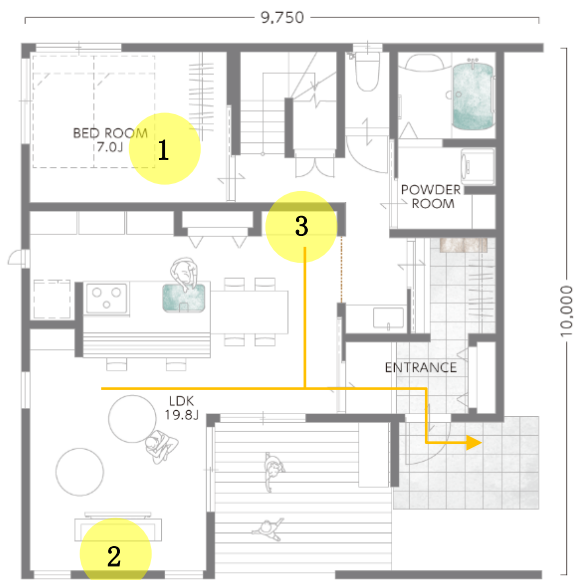
【商品名】FAVO for KIDS #育てやすい。暮らしやすい。

【販売開始日】2022年5月21日(土)

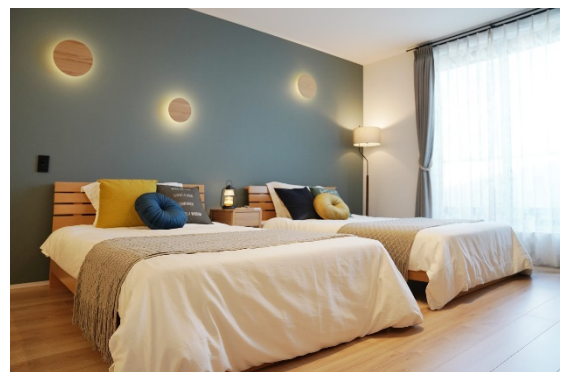
【販売地域】全国(沖縄及び一部地域を除く)

【特長】先輩ママ・パパたちの声や経験を集めて、仕事・家事・子育てがしやすくなる様々な工夫を取り入れています。

1 Floor



1. 寝室は子供が小さいときに家族全員(3人~4人)で寝ることを想定し、ベッドを2つ並べられる広さを確保しています。寝室が1階にあることで、子どもを寝かしつけた後に階段の上り下りもなく、リビングに居てもすぐに子どもの様子を見に行くことができるので安心です。

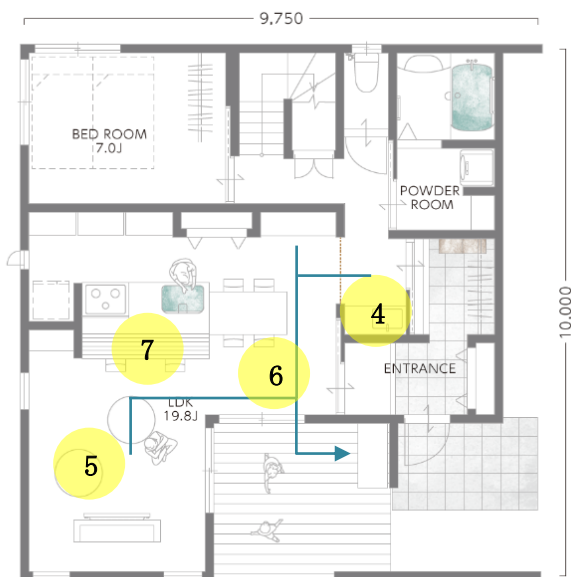


2. TV裏に隠せる収納を設け、リビングで遊んだ後の散らかった子どものおもちゃなどを楽に片付けることができます。



3. 子どもの着替えや荷物を収納できるスペース、「コックピット収納」をリビングに設けています。小さな子どもも2人分の収納ができ、またオープンな収納にすることで、扉を開ける煩わしさをなくしています。さらにリビングに収納を設けることで、「着替える→荷物をとる→家を出る」の行動がスムーズに行えます。





4.LDKの近くに洗面所を設けているので、食事中に汚した子どものものや、汚れた手をすぐ洗うことができます。小さい子どもはトイレの回数も多いのでトイレがLDKに近いと便利です。



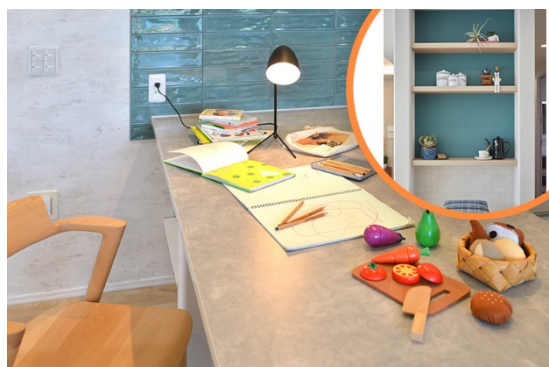
5. 出来るだけ扉を少なくすることで、家事もしやすい間取りになっています。庭をLDKで囲むことで外とのつながりができ、空間を広く見せることができます。



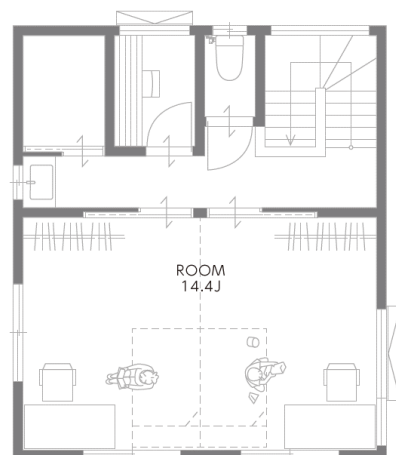
6.「コックピット収納→リビング→外のゴミ箱→手洗い」と子どものオムツ替えの動線をつくり、毎日出る使用済みのオムツを都度外に捨てられることにより、オムツの臭いが気になりません。



7. ママに近い場所で、ママと会話しながら、お絵描きや宿題ができるキッチン前カウンター。その横には勉強道具やランドセルが置ける棚があるので片づけがラクに出来ます。



2Floor



◆ママアンバサダーについて

アイフルホームでは、2022年度から30人の子育てママをアンバサダーとして組織化し、商品開発などに関する様々なご意見を集めています。なお、ママアンバサダーは、北海道から九州にお住まいで、未就学児の子どもを育てながら仕事をしている方を対象としています。



◆当社概要

住宅フランチャイズチェーン事業の運営を担う企業として、アイフルホーム、フィアスホーム、GLホームの3ブランドを展開し、国内最大級の住宅フランチャイズチェーン事業を展開しています。

会社名 株式会社LIXIL住宅研究所

代表者 代表取締役社長 加嶋 伸彦

本社所在地 〒136-8535 東京都江東区大島2-1-1

URL 【株式会社LIXIL住宅研究所】 <https://www.lixil-jk.co.jp/>

【アイフルホーム】 <https://www.eyefulhome.jp/>

LIXIL 住宅研究所

アイフルホーム

◆アイフルホーム 概要

1984年の創業以来、「より良い家を、より多くの人に、より合理的に提供する」との使命を掲げ、お客様の「良い家に住みたい」というご要望にお応えするため、だれもが安心して家を手に入れられる住宅のフランチャイズチェーンシステムを開発・導入したパイオニアです。高いコストパフォーマンスと統一品質の実現により、適正価格で高品質な住まいを提供し続け、これまでに16万棟を超える住まいを提供してきました。